

76
2026.1

株式会社菅原組 **社報**



おかげさま



◎ 創業70周年記念

社長インタビュー
沖縄旅行

◎ 現場レポート

第十八すがわら号大公開!!

◎ 安全祈願祭

◎ 船魂祭

◎ 令和7年度 建設部工事等優秀者表彰伝達式

◎ 健康情報「年末年始太りを解消しよう！」



昭和31年(1956年)、北海道松前町の地で産声を上げた菅原組は、おかげさまで創業70周年という大きな節目を迎えることができました。この70年という節目は単なる到達点ではなく、100周年に向けた「進化の出発点」にしたいと思っております。



株式会社菅原組 代表取締役 菅原 修

—— 海洋土木業の仕事を通じて最も誇りに感じる瞬間はどんな時ですか？

私たちは「海洋土木北海道No.1」を掲げていますが、それは単に規模を追うことではなく、「**地域に最も必要とされる存在になること**」だと思ふんです。現場の小さな声にも耳を傾け、「地域と共に生きる」ことを経営の根幹に、これからもこの「共生」の精神を貫きたいと思います。

私たちは、見えない海の中の仕事だからこそ、一切の妥協を許しません。この当たり前を積み重ねていくことで、地域の皆様から「菅原組なら安心だ」という評価をしていただけることが誇りに感じる瞬間ですね。



—— 70年の歴史の中で、最も困難だった時期はいつですか？

振り返れば最大の危機はバブル時代、世の中が浮き足立つ一方で、公共事業が極端に減った時期がありました。会社の存続が危ぶまれる中、断腸の思いで役員報酬のカット、

そして社員の皆さんにも給与カットをお願いせざるを得ない状況に追い込まれました。

雇用を守るために、自ら出向に赴きました。その様子を見て社員も出向へ向かってくれるようになりました。あの時、社員がバラバラにならずに踏み止まってくれたからこそ、公共事業が回復した際、私たちはいち早く再起することができたと思っています。

そして、その経験が「一度もリストラをしない」という強い信念に繋がっています。**苦境の時に支えられた絆**こそが、今の私たちの真の強みです。

—— 時代が変わる中で、菅原組が目指すところ、反対に守り続けたい伝統は何ですか？

これからの時代、変えなければならないのは「仕組み」です。デジタル技術を駆使して効率を高め、より安全でスマートな施工体制を構築することを目標としています。古い慣習にとらわれず、新しい技術にはどんどん投資していきます。

一方で、絶対に「変えないこと」、それは創業以来の社訓である**「誠実・忍耐・努力」**、そして社員を家族と考える**「菅原組ファミリー」**の精神です。鉄の塊である巨大な作業船を動かすのは、最終的には「人の心」です。**社員同士が活発に意見を**

言い合い一丸となる「和の社風」こそが、私たちの宝です。

—— 100周年を迎える時、どのような会社になっていたいですか？

私が目指すのは、「子供が戻ってこられる会社」です。社員が自分の子供に対して、「お父さん・お母さんの会社はいい会社だよ、一緒に働くのかないか」と胸を張って言える環境。そのためにも、「人づくり・仕組みづくり」に全力を尽くし社員やその家族への還元を継続し、有能な若者が「菅原組で働きたい」と思える先進的な職場を作っていくします。

2025年にノーベル化学賞を受賞した北川進氏が座右の銘とした**「無用の用」**。中国の思想家・莊子の言葉で、一見すると役に立たないもの(無用)の中にこそ、真に大きな価値(大用)が秘められているという考え方です。日々の積み重ねに無駄なことなどありません。

70年の伝統を背負い、まだ見ぬ100周年の景色を一緒に見に行きましょう。



集合写真



創業70周年を記念して社員旅行へ!!

節目の年を迎え、社員同士の親睦を深めるとともに、支えてくださる皆様への感謝を改めて感じる旅行となりました。家族同伴での参加者も多く、和やかな雰囲気の中で思い出深い時間を過ごしました♪

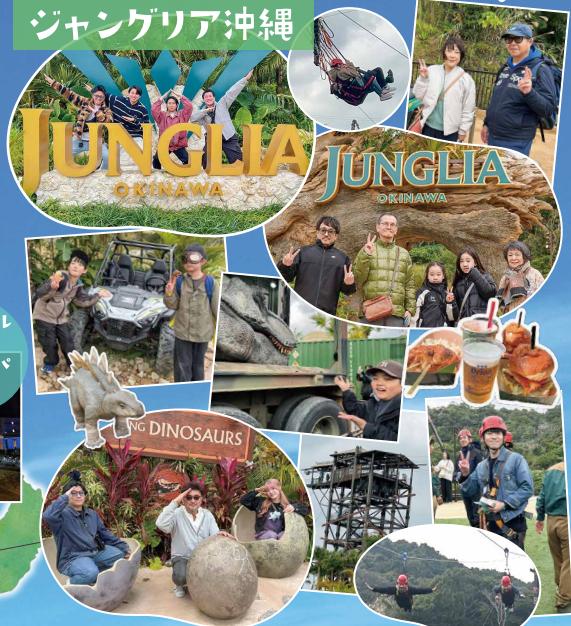


美ら海水族館

体長約8mのジンベイザメ「ジンタ」くんがいます♪



ジャングリア沖縄



美浜アメリカンビレッジ

映える写真を撮るならここ!



ホテルコレクティブ

(3・4日目)



水中観光クルーズ

サンゴ礁を泳ぐ魚がいっぱい♪



ウミカジテラス

空港近く!離発着も見られます



首里城 工事の様子は必見!



おきなわワールド

沖縄の雰囲気をたっぷり味わえるスポット!



国際通り お土産や食べ歩きに!



沖縄グルメ



湿布のような味と噂の
ルートビア!
ご賞味あれ!

社長メッセージ



1956年に松前町におきまして、菅原岩夫・政秀兄弟によって産声をあげた菅原組。今月の15日で誕生70年を迎えます。今年の感謝の集いは70年を記念いたしまして沖縄で実行することに決めました。残念ながら1月に来れない人は3月に来て同じような形態で、70周年を祝うこととなりますので、そのへんはご安心ください。

70年の間、たくさんの方に支えられて株式会社菅原組は今までちょっとずつですが、大きくなつてまいりました。これから、100年を目指して皆さんにはたくさんの力を頂戴すると思いますが、ご協力ををお願いいたします。それでは70周年を記念して、おめでとうで盃をあげたいと思いますので、よろしくお願ひいたします。「70周年おめでとうございます」



CHECK! 第十八すがわら号大公開!!

Special Report

今回は菅原組が保有する、管内で一番大きい作業船『第十八すがわら号』をご紹介します！

最大400tの吊り上げが可能なクレーンと広い作業デッキが特徴で、道内の港湾工事はもちろんのこと、道外でも大活躍中です。普段中々見ることのない船内の設備や様子をお届けします。

部屋(2F)

全10室ありアパートのような感じです。完全個室なのでプライバシーが守られています。テレビや冷蔵庫も備え付けられているのでプライベートの時間もゆっくりくつろげます。



ブリッジ

作業船全体を管理する部屋です。作業船の操作に必要な装置が置いてあります。ブリッジから見えない部分(クレーン側等)にはカメラが付いており、モニターで映像を確認しながら操船します。



会議室 兼 休憩室

朝礼や打ち合わせなどを行います。工事の際にはダイバーさんの休憩室としても使われます。



機関部

工事に必要な工具などを保管している場所です。



第十八すがわら丸(押し船)

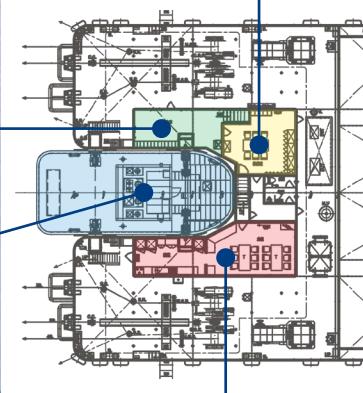
第十八すがわら号単体では動きません。起重機船^{ひき}を動かすには押し船と曳き船の2つの方法があり、第十八すがわら号では押し船を採用しています。

起重機船の後部にあるU字の溝にフィットする形で押し船が入ります。



※起重機船 クレーンを装備した作業船のこと

図面(1F)



スパッド装置

海底に刺して船を固定するいかり^{いかり}錨^{くら}のような役割があります。

食堂

食事は船員皆で一緒に取ります。コミュニケーションの場にもなる大切な場所です。調理士免許を持ち、シェフの経験もある料理長の福原さんがいつも美味しい料理を作ってくれています。





クレーン操縦室

最大400tの重量を吊り上げられる
クレーンを操縦する場所です。



作業デッキ

消波ブロックや浚渫時に海底から取り除いた土砂を置く場所です。クレーンで物を吊るす際にも使用されます。北海道から離れた場所での工事の際には自動車も積んで行きます。



クレーンのエンジルーム

クレーンを動かすための装置が置いてあります。それぞれを人間で表すとエンジンが心臓、油が血液、ドラム(ロープ)が手の役割を果たしています。



蓄電池システム

第十八すがわら号では蓄電池システムを搭載しており、**北海道グリーン・ビズに認定**されています。使用する燃料は少量で、排気ガスが少ないため環境に優しい船です。電気の残量は食堂に設置されているパネルで確認できるようになっています。





安全祈願祭

令和8年1月13日(火)13:30～ ⑨湯倉神社

社長、役員、各部門長の幹部が湯倉神社で新年の安全祈願祭を執り行いました。今年1年の無事故、無災害、会社の繁栄、従業員と家族の皆様の健康を祈願しました。



船魂祭(ふなだまさい)

令和8年1月13日(火)10:00～ ⑨松前支店

松前支店において船魂祭を執り行いました。菅原常務、菅原工務部長をはじめ、各船団長および昆布養殖部門、松前町配属の工事部員が参列し、海上作業における無事故・無災害を祈願しました。

船魂祭とは

北海道の一部地域などで毎年1月11日に行われる祭事で、船や漁業に従事する人々の安全を祈願します。海上での安全な航海や豊漁を祈願し、海の神や船の靈を祀る儀式です。

令和7年度 建設部工事等優秀者表彰伝達式

令和7年12月16日(火) ⑨北海道渡島総合振興局

北海道建設部様より施工成績の平均点や受注実績、地域への貢献などを総合的に評価いただき、感謝状を頂戴しました。今回の受賞は北海道建設部様と弊社技術職員とともに働く協力会社の皆様の日々の努力があってこそなのです。



今後も安全確保と品質管理に努め、地域の皆様に長く安心して使っていただけるよう取り組んでまいります。

新入社員 入社のお知らせ

令和8年1月1日付で

田島 瞬(たじましゅん)さん

畠山 航(はたやまわたる)さん

が入社されました。

田島さんは第十八すがわら号、畠山さんは第十一すがわら号に配属されます。

次月号以降にインタビューを掲載予定ですので、お楽しみに♪



△船の説明を受ける田島さん(中央)と畠山さん(左)



健康ワンポイントアドバイス

食べ過ぎ+
飲み過ぎによる

年末年始太りを解消しよう！

年末年始はクリスマスや忘年会、お正月と様々なイベントが続き、味の濃い料理やボリュームのある食事を取る機会が増える期間です。さらに仕事が休みに入ることで、普段の生活よりも運動量が減ってしまうため太りやすくなります。

年末年始の体重増加はむくみによるものが多く、数週間で元の体重に戻る可能性が高いとされています。焦らず出来ることから始めましょう。



○ 基礎代謝を上げる

- 湯船にしっかり浸かる
- 全身の血行がよくなり、体内に溜まった余分な水分や老廃物が排出されるため、むくみの改善や疲れの緩和に役立つと言われています。

食べ過ぎ・飲み過ぎにより代謝が低下してしまいます。まずは**身体を温め、基礎代謝を上げる**ところから始めましょう。

軽い運動

ウォーキングやラジオ体操、ストレッチなど**続けやすい運動がおすすめ**です。お風呂掃除や掃除機かけ、階段を使うなど日常の動作も運動になります。



○ 食習慣を見直す

- 年末年始の食習慣(ダラダラ食べる・深夜に間食する等)を見直し、長引かせないことが大切です。



○ 1日3食食べる

- 「年末年始に食べ過ぎたから」と食事を抜くのではなく、**食事の質を整えながら1日3食取ること**を心がけましょう。

○ 腹八分目を意識する

- 年末年始に大きくなった胃を戻すためには、食事の量を少しずつ減らして調整することが重要です。食事の際は腹八分目を意識し、よく噛んでゆっくり食べましょう。



○ 温かい食事を取る

- 胃腸に優しい食事(おかゆや温野菜、スープなど)や体を内側から温める食材(生姜や大根などの冬野菜)を取りましょう。体を温めることで**基礎代謝UP**にも繋がります。

○ 生活リズムを整える

- 年末年始の夜更かし等で乱れた生活リズムを元に戻しましょう。無理なダイエットよりも、自然に体重をリセットできます。

○ 起床や食事の時間を一定にする

- 起床や食事を毎日決まった時間にすることで体内時計やホルモン分泌が整います。また、起床時に太陽の光を浴びることで、体内時計がリセットされるため、生活リズムを改善しやすいと言われています。

○ 7~8時間の睡眠を取る

- 十分な睡眠を取ることで**食欲を抑えるホルモン「レプチン」や成長ホルモンの分泌量が増加**します。それぞれのホルモンが増加することで食欲を抑えられ、代謝も良くなり、太りにくい体づくりにも役立ちます。



基礎代謝 食習慣 生活リズム

の3点を意識し、年末年始太りを解消していきましょう！！

参考

全国健康保険協会
「1月 年末年始の食べ過ぎ・飲み過ぎを解消しよう！」
<https://www.kyoukaikenpo.or.jp/g5/cat510/r06/0115/>

クリニックフォア
「正月太りの原因と解消方法は？平均何キロ増えるのかや短期間で減量する方法はある？」
<https://www.clinicfor.life/telemedicine/diet/about/wd-038/>

他



株式会社 菅原組 **社報**

おかげさま

Vol.76 2026年1月号

発行・企画:株式会社 菅原組

〒040-0076 北海道函館市浅野町4番16号
TEL:0138-44-3710 FAX:0138-62-3710

デザイン・印刷:株式会社 エルシープリント
〒040-0072 北海道函館市龜田町6番7号
TEL・FAX:0138-40-6686

編集後記



1月がもう終わることに焦っている尾形です。みなさんは今年の目標は決めましたか?私は公私ともに「今までやつたことのないことに挑戦する」を今年の目標にしています。

今年度ももうすぐ終わるので正月モードから仕事モードに切り替えて頑張っていきましょう!! (尾形)



はこだてマジックアワー商店街 in 菅原組

開催日:1月13日(火) 15:30~18:30



あけましておめでとうございます。

2026年も「はこだてマジックアワー商店街in菅原組」をよろしくお願いします。

地元食材を使ったキッチンカーが集まっていますのでお越しください♪

次回は 今和8年2月10日(火)

一週遅れて開催!

15:30~18:30 ●場所:菅原組本社駐車場(浅野町4-16)
開催予定です ※車は空いているスペースにお止めください

お楽しみに